

トーマツスクール2017

## 管理部門のための会計スキル入門講座(全3回)

主催: 有限責任監査法人トーマツ

ごあいさつ	<p>有限責任監査法人トーマツでは、「管理部門のための会計スキル入門講座(全3回)」を以下の日程にて開催する運びとなりました。</p> <p>本講座は、会計における「読み」「書き」「そろばん」に相当する、「決算書の読み方」・「財務会計入門」・「管理会計入門」を全3回という短期間で学習できるプログラムになっており、これまで会計と関わりの無かった方、あるいは経験の浅い方を対象としている入門の講座です。</p> <p>ビジネスパーソンとしての更なるステップアップにご利用いただけましたら幸甚でございます。ご多様な折とは存じますが、皆様からのお申込を心よりお待ちしております。</p>
開催期間	2017年11月8日(水) ~ 2017年11月22日(水) (全3回) 各回14:00 ~ 17:00
会場	有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所 大会議室 仙台市青葉区中央4丁目6-1 SS30ビル 26階 ※詳細は最終面の地図を参照
定員	各回30名 ※定員に達し次第、受付終了とさせていただきます。
講師	有限責任監査法人トーマツの公認会計士等
受講料	全3回受講(パック割引): 27,000円(税込) ※全3回のパック講座ですが、1テーマごとの受講も可能です。 1テーマごと: お一人様 10,000円(税込)

### 本講座のねらい

会計の基礎知識の習得

- 会計に関する基礎知識がわかる・使える
- 会計に関連する業務の目的や価値が理解できる
- 「売上」と「費用」、そして「利益」の考え方がわかる
- 管理会計の手法の基礎がわかる
- 「決算書」のどこが大事な情報かがわかる

### 本講座の対象者

- 伝票処理などの業務を行っているものの、会計知識がない、または、会計知識が浅い経理担当部署の方
- 新しく経理担当部署に配属された方(新入社員含む)
- 会計知識を短期間で学びたい企画部門・内部監査部門の方
- これまで「決算書」を読んだことのない方
- 改めて会計の基礎知識を確認をしたい方
- ジョブ・ローテーションを見据えて会計知識を習得したい方

## ～概要(講座の内容)～

本講座は、管理部門に求められる基本的な会計知識の習得を目的としています。各テーマの重要なポイントを中心に、演習を交えながら、ご説明いたします。

カテゴリー	概要／テーマ	日 時
財務会計	<b>① 基礎からの決算書の読み方</b> <概要> 決算書には、企業の経営活動の結果が集約されています。その中身を理解することは、基本的かつ重要なビジネススキルです。いざ決算書を読む必要が生じた際に、必要な情報を入手できるよう、決算書の「着眼点」をご紹介します。 <テーマ> ・決算書とは ・貸借対照表の読み方 ・損益計算書の読み方 ・決算分析の基礎 など	2017年11月8日(水) 14:00～17:00
	<b>② 財務会計入門</b> <概要> 企業の業績は、売上を中心とする「収益」と「費用」の集合体です。売上と費用を生み出すビジネスパーソンとしては、それぞれがどのような考え方にに基づき計上されるのか理解しておく必要があります。本講座では、売上と費用に関する会計上の基本的な概念を中心とした、財務会計の基礎知識をご紹介します。 <テーマ> ・会計とは ・売上計上の考え方 ・費用計上の考え方 ・売上と費用の対応 など	2017年11月15日(水) 14:00～17:00
経営管理	<b>③ 管理会計入門</b> <概要> 企業が目指す「売上アップ」と「コスト削減」はいずれも利益アップのための施策であり、企業経営において利益管理は必要不可欠です。昨今では、営業職を中心として個人単位で利益管理を行うケースもありますが、ここでは企業単位での利益管理の基礎となる管理会計の考え方ををご紹介します。 <テーマ> ・管理会計とは ・変動費/固定費 ・損益分岐点 ・管理可能費/不能費 ・組織と管理会計 など	2017年11月22日(水) 14:00～17:00

### ◆ 本講座の位置付け

トーマツスクールでは、ビジネスパーソンの多様なニーズに対応できるよう、体系的かつ柔軟なカリキュラムを用意しております。本講座は、トーマツスクールのカリキュラムにおいて、入門講座として位置付けられている講座です。

カテゴリー	入門	基礎	応用
財務会計	新入社員向け公開講座 管理部門のための会計スキル入門講座	管理部門のための会計実務基礎講座	経理ベーシック・スキル養成講座 経理アドバンス・スキル養成講座
経営管理		経営管理ベーシック・スキル養成講座	
税務		税務基礎力養成講座	

※トーマツスクールについては、こちらをご参照ください。

URL: <http://www.deloitte.com/jp/tohmatuschool>

## ～本講座の進め方と特徴～

トーマツスクールでは、短期間で受講者の皆様に確実に理解していただくとともに、その理解をより深いものにするために、当法人の経験豊富な講師による講義に加え、以下のような講座運営方法を採用しております。

### ①連続性を重視した講座展開

トーマツスクールは体系的なカリキュラムに基づき、ステップアップで受講できる講座をご用意しております。

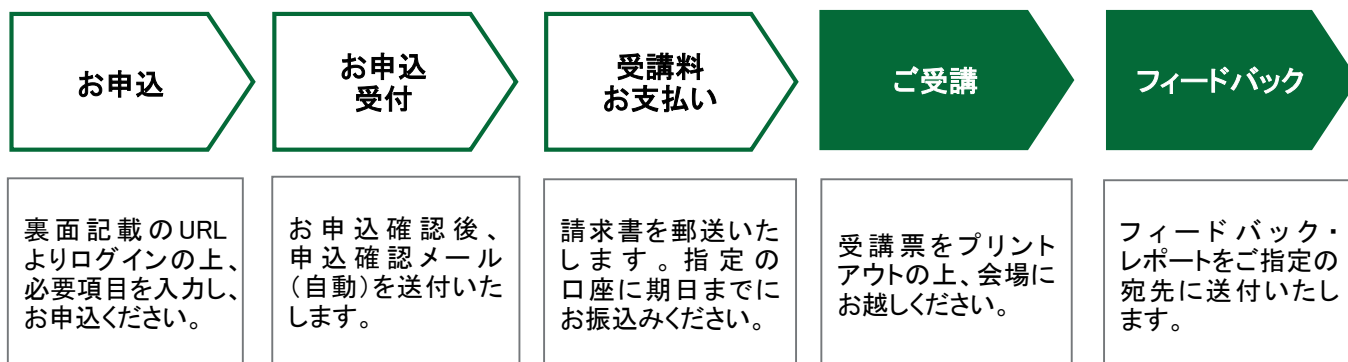
### ②代理の方のご受講も可能

代表の方にお申込みいただき、実際に業務をご担当される方にご自身の担当業務の講座のみ、ご受講いただくことも可能です。代理でご受講される場合には当日、受付でお知らせください。

### ③フィードバック・レポートの送付

各テーマの出席状況、アンケートの回答結果に基づく受講者の関心事項など記載した「フィードバック・レポート」を、申込者、または、ご指定の宛先に送付いたします。

## ◆本講座お申込後の流れ



## ◆トーマツスクールの特徴



本プログラムは公開講座以外に講師派遣により、貴社内での実施も承っております。社内での実施をご検討の場合には、以下までお問い合わせください。貴社のご希望に沿ったプログラムをご案内させていただきます。

■有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所 企業研修サービスチーム

Tel:022-217-8201 / e-mail : [seminar.sendai@tohmatu.co.jp](mailto:seminar.sendai@tohmatu.co.jp)

## ～お申込方法～

### ①お申込方法

Web サイトより受付いたします。下記URLよりお申込ください。

**URL:** <https://www2.deloitte.com/jp/semi3954>

※ 本講座の申込に際しては、株式会社シャノンのサービスを利用しています。  
ご回答いただく内容は、SSL暗号化通信により内容の保護を図っております。

※ お申し込みは1名様ずつのご登録が必要となります。

※ 過去にデロイトトーマツグループ各社のセミナーにお申し込みいただいた方、または現在当グループのメールマガジンをご購読いただいている方は、ご登録済みのID・パスワードで簡単にお申し込みいただけます。

### ②ご請求について

・お申込後に請求書を送付いたしますので銀行振込にてお支払いいただきますよう、お願いいたします。  
尚、銀行による振込金受領証をもって領収書に替えさせていただきます。

・キャンセルの期限は、受講日の5営業日前(17:00)までとさせていただきます。  
期限を過ぎてからのキャンセルの場合、全額請求させていただきますので予めご了承ください。

### ③注意点その他

- ・定員になり次第、お申込は締め切らせていただきます。
- ・複数講座をお申込みいただき、講座ごとに別の方がご参加されることも可能です(代理出席扱い)。ご希望の際は、当日受付にてお知らせください。
- ・講義の録画・録音・撮影はご遠慮ください。
- ・同業種の方のお申込はお断りさせていただきます。

### ◆当日ご持参いただくもの

筆記用具、電卓\*、受講票

\*計算演習の際に使用いたします。

### ◆会場

有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所  
大会議室

仙台市青葉区中央4-6-1

住友生命仙台中央ビル(SS30) 26階

JR仙台駅(西口)より徒歩8分

### ◆連絡先

有限責任監査法人トーマツ 仙台事務所  
担当: 齋藤

Tel: 022-217-8201

e-mail: [seminar.sendai@tohatsu.co.jp](mailto:seminar.sendai@tohatsu.co.jp)



デロイトトーマツグループは日本におけるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド(英国の法令に基づく保証有限責任会社)のメンバーファームであるデロイト トーマツ 合同会社およびそのグループ法人(有限責任監査法人トーマツ、デロイト トーマツ コンサルティング 合同会社、デロイト トーマツ ファイナンシャルアドバイザー 合同会社、デロイト トーマツ 税理士法人、DT 弁護士法人およびデロイト トーマツ コーポレート ソリューション 合同会社を含む)の総称です。デロイト トーマツ グループは日本で最大級のビジネスプロフェッショナルグループのひとつであり、各法人がそれぞれの適用法令に従い、監査・保証業務、リスクアドバイザー、コンサルティング、ファイナンシャルアドバイザー、税務、法務等を提供しています。また、国内約40都市に約11,000名の専門家を擁し、多国籍企業や主要な日本企業をクライアントとしています。詳細はデロイト トーマツ グループWebサイト ([www.deloitte.com/jp](http://www.deloitte.com/jp)) をご覧ください。

Deloitte (デロイト) とは、英国の法令に基づく保証有限責任会社であるデロイト トウシュ トーマツ リミテッド (“DTTL”) ならびにそのネットワーク組織を構成するメンバーファームおよびその関係会社のひとつまたは複数を含みます。DTTL および各メンバーファームはそれぞれ法的に独立した別個の組織体です。DTTL (または “Deloitte Global”) はクライアントへのサービス提供を行いません。Deloitte のメンバーファームによるグローバルネットワークの詳細は [www.deloitte.com/jp/about](http://www.deloitte.com/jp/about) をご覧ください。



IS 669126 / ISO 27001

Member of  
Deloitte Touche Tohmatsu Limited